

株式会社ジェイコムイースト 群馬局 2016 年度放送番組審議会 議事録

2016 年度 の放送番組審議会は 2016 年 11 月 18 日(金)に開催された。

<放送番組審議会委員>

ご出席(五十音順)

石 井 學 様	大 竹 良 明 様
金 井 裕 様	長 塩 英 雄 様(代理出席 狩野 俊郎 様)
深 澤 る み 様	

ご欠席(五十音順)

新 井 政 信 様	鈴 木 繁 男 様
竹 中 三 郎 様	時 澤 常 雄 様
中 島 慎 太 郎 様	

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき、報告があった。

【審議 質疑応答】(石井会長による進行)

(石井会長)

本日は『ホームタウンぐんまにあ』から「街中リバーフェス in 広瀬川」、
「まえばしクリテリウム」「高崎吉井どろんこ祭り」についてご審議いただく。

■ 「街中リバーフェス in 広瀬川」について

(委員)

広瀬川は街中を流れ地域の方に親しみのある川である。前橋は「水と緑と歌の街」であり、川遊びの楽しさをダイナミックに表現されていた。川を利用したイベントの取材はとても大変と察するが今後も地域のイベントを J:COM のコミチャンで発信することを希望する。

■ 「まえばしクリテリウム」について

(委員)

とても丁寧に撮影されていてスピード感が伝わってくる。迫力ある映像のためテレビの前にくぎ付けになってしまった。全国から参加者が集まり開催された大会であり、街の活性化を目的に前橋の街を利用したスポーツイベントを取上げていただきたい。

地上波放送では選手の自転車に取り付けた小型カメラによる映像を採用している。技術的に難しいと思うが迫力ある映像があるとより良い。

番組の中で専門用語がでてきたので説明が必要と感じた。また、本番組に限ったことではないが、BGMがローカルチックな曲であった。スポーツイベントにふさわしい曲があると思うが、BGMは番組にとって大切な要素と思うので選曲に工夫を望む。

(制作担当)

今年初めての取材で主催者側との調整が大変であったが、今後に向け大変勉強になった。今後こういったスポーツイベントを紹介していく。

■「高崎吉井どろんこ祭り」について

(委員)

番組を観ていて参加したくなるイベントで楽しさが伝わってくる。親子で参加している方の絆が図れ、参加者の笑顔が伝わる明るい取上げ方であり地域の情報まで構成されていた。撮影は大変と思うがさらに迫力のある映像を望む。

■その他のご意見・ご要望

(委員)

J:COMの地域密着の取組みにより、地域イベントの取材・放送が多くなっており、若い方にも観ていただける内容になっている。今後も地域の活性化のため番組づくりに励んでいただき、J:COMのコミチャンが地域になくてはならない存在になることを要望する。

【閉会】

(事業者)

本日は各委員から貴重なご意見、ご要望をこれからのコミチャンの番組制作に活かしていくと共に、更に地域の皆さんに期待されるチャンネルとなるよう努力していく所存である。

以上